



～ 自他共栄～ NO.32

2025年3月13日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

2025JR総連春闘妥結！！

中央本部は3月13日、2025JR総連春闘の最終交渉を行ない、以下の内容で妥結しました。

●妥結内容●

- ①一律2,000円のベースアップ実施！
※2025年7月1日現在(昇給前)の基本給に対して
- ②「基準額」「最低額」及び「年齢保障給」を
ベアに準じて改定！
- ③初任給調整手当14,500円実施！
- ④諸要求
年間休日数を1日増(109日→110日)！
※特別休日数57日→58日

今春闘では、昨今の物価上昇にともなう生活実感と労働実感の乖離に加え、若年社員の離職に歯止めがかからない実態など、職場の青年部員の“生の声”を会社にぶつけるべく、全青年部員を対象に『抗議メッセージ』を取り組むなど、職場からの闘いをつくり出してきました。また、ベアに差がつく率回答は不公平であることから、一律額での回答を強く求めてきました。

その結果、貨物労組の要求とは大きな乖離があるものの、**定期昇給の実施、ベア2,000円の実施、年間休日数の増**を勝ち取ることができました。昨年を上回るベア回答とこれまで青年部が求めてきた一律額回答を引き出すことができたのは、**全国の青年部員が職場からの闘いをつくり出してきた大きな成果**です！

しかし！

人材流出や新規採用者の定員割れ、要員不足による業務のひっ迫、職場設備の老朽化、評価制度への不平不満等々、職場問題は山積しており、青年部員の「安全・健康・ゆとり」が脅かされています。未来を担う青年部員が安心して働き、明るい将来を描けるJR貨物会社の実現にむけ、青年部員から声をあげ続けていきましょう！！

**25春闘を総括で 組織強化・拡大を勝ち取ろう！
全国の青年部員の皆さん！！
職場からの闘い ありがとうございました！！**